

2020年12月度 J.フロントリテイリング 百貨店事業 売上速報(日本基準)

※当社は2017年度から国際会計基準（IFRS）を任意適用しております。なお百貨店事業の店舗別売上高につきましては、引き続き従来の日本基準で開示します。

※数値は速報値のため、毎月中旬に発表している確定報とは誤差が生じることがあります。

※百貨店事業以外の事業も含めた連結ベースによる売上収益報告につきましては、IFRSの確定値により毎月中旬に開示します。

■ 店舗別売上高対前年増減率（%）

店舗	12月度	9~12月度累計	店舗	12月度	9~12月度累計
大丸 心齋橋店	▲33.7	▲37.9	松坂屋 名古屋店	▲5.7	▲13.4
大丸 梅田店	▲24.1	▲28.8	松坂屋 上野店	▲25.8	▲24.1
大丸 東京店	▲32.7	▲37.0	松坂屋 静岡店	▲10.8	▲14.1
大丸 京都店	▲13.5	▲17.5	松坂屋 高槻店	▲14.9	▲16.2
大丸 神戸店	▲6.4	▲8.5	松坂屋 豊田店	▲14.9	▲18.1
大丸 須磨店	▲5.3	▲5.3	大丸松坂屋百貨店合計	▲17.8	▲21.4
大丸 芦屋店	▲3.8	▲6.7	(除く下関店)	▲19.3	▲22.8
大丸 札幌店	▲29.3	▲26.9	博多大丸	▲15.8	▲17.5
大丸 下関店	-	-	高知大丸	▲20.6	▲20.0
			百貨店事業合計	▲19.1	▲22.5

※注）榊大丸松坂屋百貨店は、2020年3月1日付で榊下関大丸を吸収合併し、屋号を「大丸下関店」に変更いたしました。

■ 概況

- 新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う外出自粛影響を受け、11月と比べて改善は小幅に留まり、大丸松坂屋百貨店合計では対前年▲17.8%減、関係百貨店を含めた百貨店事業合計では同▲19.1%減となった。
- 商品別では、ラグジュアリーブランドや美術が前年実績を上回ったほか、宝飾や住文化用品が相対的に堅調であった。また、巣ごもり需要の高まりから広域配送可能な冷凍のクリスマスケーキやおせちの受注が伸長し、歳暮ギフトにおいては、海産物や鍋惣菜などの越年食材や、自宅用グルメカタログの受注が好調であった。
- 大丸松坂屋百貨店合計の免税売上高(速報値)は対前年▲94.5%減（客数同▲99.3%減、客単価同643.8%増）となった。

*注）免税売上高の本年実績には、大丸心齋橋店の定期賃貸借テナントの免税売上は含まれておりません。

【参考】12月度の大丸松坂屋百貨店合計の国内売上高（免税売上高の本年・前年実績を除く）は対前年▲11.4%減。

お問い合わせ先	J.フロントリテイリング株式会社
	(IR推進部) 03-6895-0178
	(グループ広報推進部) 03-6895-0816